



MORIOKA YMCA NEWS

盛岡YMCAの使命

私たち、盛岡YMCAは、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、子ども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. 子どもたちの個性を大切に、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。

2014年7月号 夏の思い出大集合！



発行人:濱塚有史 編集人:家村知佳 発行所:特定非営利活動法人 盛岡YMCA 岩手県盛岡市本町通3-1-1
TEL 019(623)1575 e-mail: morioka@ymcajapan.org URL: <http://www.ymcajapan.org/morioka/>



「キャンプはなんで楽しいんだろう？」

大塚 英彦 (ティラノリーダー：元盛岡YMCAリーダー、現横浜YMCAスタッフ)

最初にYMCAのキャンプと出会ったのは、小学校4年生のとき友達に誘われて北海道帯広YMCAのアドベンチャークラブ(野外活動)に行った時。行くと決めたのは、その時魚釣りに興味があり、第2回目の活動にじます釣りがあったからだ。そんな思いで参加を決めたアドベンチャークラブだったが、いつからか活動プログラムよりもリーダーに会いに行くようになっていた。その当時のリーダーは・・・ミント、サザエ、貝、くじら・・・などなど。活動の中でいつも「ひでひこ～」と声をかけてくれ、いつしか、リーダーにあこがれるようになった。6年生になるとリーダーの真似事をするようになっていた。リーダーに「ありがとう！」と言ってもらい心はまるでリーダーになったつもりでいた。今考えるとものすごく恥ずかしいが・・・。

小学校卒業後、しばらくYMCAとの関わりは無かったが、大学に入って盛岡YMCAと出会う。そのきっかけ

は大学でのリーダー募集だった。「小学校の時、関わっていたリーダーってどんなことしてたんだろう？」という興味本位で行って見たYMCAで、どっぷりと大学生活を過ごすことになった。そこでYMCAのキャンプに再び出会った。そこで出会ったキャンプは、子どもたちがありのままの自分の姿で走り回り、楽しみ、笑い、時には泣き、思いのままに遊び、時間を過ごすフィールドだった。リーダーたちはそんな時間になるようにと、これまたありのままの自分をさらけ出していた。そんなリーダーと子どもたちが出会い、それを見守る濱ちゃんがいた。

キャンプはなんで楽しいのだろう？その答えはわかるようでわからない。なんでかわからないけど、子どもにとって、リーダーにとってたまらなく楽しい時間であることは確かだ！

リーダーに聞く思い出の夏キャンプ！！

ジリジリと照りつける日差しは、もう夏を感じさせてくれますね。さあ今年もこの季節がやってきました！！キャンプシーズン到来です！さっそく7月から盛岡YMCAのキャンプが始まります。先陣を切るのには「わんぱくキャンプ」。そして、8月からは「サッカーキャンプ」、「男鹿なまはげキャンプ」、「森の大自然満喫キャンプ」、「田沢湖わくわくキャンプ」と立て続けにキャンプが行われます。今年は秋田の男鹿で海のキャンプが復活し、さらに熱いキャンプが繰り上げられることでしょうか！

そこで、キャンプを目前に、幼い頃はYMCAのメンバーとしてキャンプに参加していたリーダーたちからキャンプの思い出やキャンプの醍醐味を聞いちゃいました！！何年も昔のことなのに、キャンプの思い出は今でもリーダーたちの記憶の中に色濃く残っているようです。

今年もきっととんでもないことが起こるだろうな…と、日々期待が膨らんでいきます。まだまだキャンプ参加者は募集中！！たくさんの新しい友だちやリーダーたちと一緒に、一生モノの思い出をつくりに行こう♪

～メニコンリーダーの思い出～

僕が子供のころ行ったキャンプの思い出は沢山ありますが、その中でも印象的なのは、薪割りや火付けといった普段の生活ではできない体験をたくさんしたことです。初めてやる体験をリーダーたちにフォローしてもらいながらチャレンジしたことが僕の中で貴重な体験です。他にも何気ない場面ですが、バスの中で



寿司屋さんにあるものを交互に言うゲームをしていました。しかし、寿司ネタじゃないものまでどんどん出てきます。それがすごく楽しくて思い出に残っています。僕の中での思い出はそんな何気ない場面での楽しさが多いです。

サマーキャンプ フォトギャラリー



～ゴリナリーダーの思い出～

☆島のキャンプ☆

私は、小学3年生から仙台YMCAの夏のキャンプに毎年恒例のように参加していました☆夏が来るたびに今年は何のキャンプに行こう♪とワクワクし、胸をおどらせたことを思い出します。一番楽しかったのは、田代島のチャレンジキャンプ！ウミネコに囲まれた船のりながら田代島に向かい、到着すると次は軽トラックの荷台に乗り、風を切ってホテルまで行きます。そんなひと時でさえ、私にはこれがキャンプの醍醐味だ！としめしめと味わっていました♪もちろん、その後も島全体のウォークラリー、イカダ作り、磯遊び、つり、普段できないことが盛りだくさん☆夜は皆とキャンプファイヤーで歌ったり、踊ったり…。今でもその時歌った歌は耳に焼き付いています♪なによりもそのキャンプで出会う仲間と今でもつながっているということにびっくりです！手紙交換をしていましたし、今でも大切な仲間です！そういったこともキャンプの魅力です☆キャンプの力はすごい！！今になってもキャンプに行きたくなるのは、そうした魅力に引きつけられているからなのだと思います☆



～おいなりリーダーの思い出～

夏がくると、身体中から力がみなぎってきます。それはワクワクから生まれるエネルギーです！僕は子どもの頃、YMCAのキャンプにたくさん参加してきました。その中でも特に、夏のキャンプが好きで好きでたまりませんでした。

小学校6年生の夏休みは、海、サッカー、山のキャンプに参加しました。家にいるよりキャンプをしている日の方が長かったかも(笑)

「外で思いっきり遊ぶこと」シンプルなようで、そこにはたくさんのドキドキ、ワクワクが詰まっています。そしてそれは、自分1人ではなく、リーダーや友だちと共有することで何倍にも楽しくなります！みんなで大声で替え歌を歌ったり踊ったりもしたなあ！

今年も夏がやってきます！今年は何んなワクワクに出会えるかな！



盛岡YMCA宮古ボランティアセンター 6月報告書

梅雨入りとともに行われた商店街の復興市。岩手大の学生6名と職員1名、東京より山の会のメンバー3名と地元のボランティア2名にお手伝いいただき、2日間にわたり行われました。あいにくの雨の中での焼きそば作りとなりましたが、みんな積極的に焼きそばを焼き、大きな声で売り子をしてくれました。例年に比べると少なかったものの、足を止めて2個、3個と買っていただき本当に嬉しかったです。10月にもまた行われますのでそこで挽回したいと思っております。

6月21日(土)行われたアドベンチャーでは、岩大生7名、宮古高校の生徒4名、地元のボランティア3名がリーダーとしてお手伝いいただき、子どもたちとの関わりを持つことが出来ました。初めてといながら包丁で野菜を切る子どもたち。上手に切る姿は初めてとは思えない手つきでした。また、リーダーたちとも直

ぐに打ち解け、鬼ごっこや花飾り作り、探検などを楽しんでいました。喧嘩をしても直ぐに仲直り、リーダーたちは口々に「大変でした。」と言っていました。本当によく子どもたちと接してくれたなと感謝しています。活動終了後には、また来たいですと言ってくれた一言が、活動に参加して良かったんだと思える場面でした。

宮古では、こう行った地道な活動が本当に必要であり、子どもたちも、リーダーたちも待ち望んでいるんだなと実感いたしました。まだまだ先は長い道のりですが、一歩ずつ前進して行くことの大切さを今回の活動を通し再確認することが出来ました。夏に向け、より一層子どもたちとの関わりが多い活動を目指し取り組んでいきます。

宮古ボランティアセンターセンター長 斎藤 勉

復興市



アドベンチャー



盛岡YMCA ベスト・キッズ

6月1日から第38回全日本少年サッカー大会岩手県大会が開催されました。盛岡YMCAからもベストキッズが出場しました。予選リーグ5試合を闘い、結果としては1勝2敗2分で予選リーグ敗退となりました。結果としては負けてしまいましたが、選手たちからは成長が感じられ、最後の金ヶ崎との試合では勝ち負け関係なく相手と闘おうとする気持ちが全面に出た試合をしてくれました！試合が終わり、リーグ戦突破が出来ずに悔しい気持ちもありながら、選手たちは何か今後の進化につながるものを見つけられた清々しい顔をしていました。試合で頑張った分、試合外での過ごし方での課題がハッキリと現れてしまい、話し合いの仕方や仕事の分配などチーム全体として働くこと、行動スピードなど改善していかなければならないことも見つかりました。6年生が中心でありながらその下の5年生以下も協力し、全員でよくしていかなければなりません。盛岡YMCAベストキッズは1年生から6年生まで全員で1つのチームであり、そこ

だけは他のチームには負けたくないところなので、大会が終わり、6年生は残る大きな大会としてはかめめの玉子セーラーカップのみとなりましたがそれまでもっともっとキラキラしたチームになって試合を観ている人たちのことを感動させてくれると思います！

観に来てくださった保護者の方々、リーダーたち、たくさんの応援ありがとうございました！



盛岡大学児童教育学科3年 向平 悟 (ジーパンリーダー)

～表紙の写真より～



9年前の気仙沼大島でのキャンプの1枚。当時のメンバーたちは見違えるように成長し、リーダーたちもそれぞれの道を歩んでいます。いつの時代もキャンプの楽しさと子どもたちの笑顔は変わらないようです。街頭言を書いたティラノリーダーもいます！

7月・8月の予定

- ★7月5日(土)
サンデースクール 13:00~16:00
「風鈴づくり♪」(於:内丸教会)
 - ★7月6日(日) 10:00~11:00
サマーキャンプ説明会
(於:アイーナ6F団体活動室3)
 - ★7月12日(土) 10:00~11:00
サマーキャンプ説明会
(於:アイーナ5F
ミーティングルーム)
 - ★7月20日(日)~21日(祝・月)
わんぱくキャンプ
(於:都南つどいの森)
 - ★8月1日(金)~4日(月)
サッカーキャンプ
(於:いこいの村岩手)
 - ★8月6日(水)~9日(土)
男鹿なまはげキャンプ
(於:男鹿市HOTEL
きららかキャンプ場)
 - ★8月7日(木)~9日(土)
森の大自然満喫キャンプ
(於:外山森林公園)
 - ★8月10日(日)~12日(火)
田沢湖わくわくキャンプ
(於:秋田県 思い出の潟分校)
 - ★8月31日[日]
アドベンチャー「小川で遊ぼう」
(於:葛根田川)
- 〇8月13日(水)~17日(日)
盛岡YMCA休館

サッカー・水泳第I期終了日

- 7月15日(火) 盛南サッカー
- 7月16日(水) 水曜水泳
- 7月17日(木) 松園サッカー
本宮サッカー
- 7月18日(金) 篠木サッカー
盛北サッカー
金曜水泳
- 7月22日(火) 火曜水泳
- 7月28日(月) 土淵サッカー
月曜水泳



君でいいんだよ
～JUST THE WAY "YOU" ARE①～

盛岡YMCA総主事 濱塚 有史

YMCAを人に紹介する時困ってしまうことが多々あります。「キリスト教の団体でしょ?」「サッカーのチーム?」「学童保育やってるよね」「キャンプする所でしょ」等など。全国のYMCAに目を向けると「専門学校」「英会話スクール」「保育園」「幼稚園」さらには、「特別養護老人ホーム」を運営しているYMCAもあります。その他にも「発達障がい児支援プログラム」「フリースクール」「震災復興支援事業」等YMCAの活動は多岐に渡っています。

こうしたYMCAが行う活動は、青少年からシルバー年代まで、幅ひろい世代に渡るボランティアがYMCAに集い地域の課題を見つめ、その解決を図る中から生まれてきたものです。

以前、全国のYMCAでキャッチコピーを募集したことがあります。当時岩手大学の

学生だったボランティアリーダーが応募したのがタイトルの「君でいいんだよ」でした。彼は横浜YMCAでサッカーやキャンプの会員だったことが縁で盛岡YMCAでボランティアをしてきていました。「やっぱYMCAってこれっすよね!」確信に満ちた表情が10年以上たった今でも目に浮かびます。

バブルの時代、YMCAとは何の関りもなく、友人の「YMCAって外資系の企業じゃない?」という言葉に踊らされて入社してから長い年月が経ちました。ようやく「そうかYMCAってこんな所なんだ」ということがようやくわかりかけて来たような気がします。盛岡YMCAも今年が創立31年目、新たなチャレンジの時代を迎えています。これから、「JUST THE WAY "YOU" ARE」な話題を拙い文章ですが掲載していければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

盛岡YMCA三大サッカー大会
ファミリーサッカーフェスティバル

6月22日(日)に仁王小学校の校庭で2014ファミリーサッカーフェスティバルが開催されました!今回リーダー・子どもたち合わせて63人もメンバーが集まり、お父さんお母さんたちの参加もたくさんしていただいたので、会場にいるみんなで祭りをつくりあげることができました!初めて会うチームメイト、初めて試合をするメンバー、初めて知る本気の楽しさなど初めてのことがたくさんある中でそれぞれのチームが元気良く笑顔でプレーしていました!空き時間には鬼ごっこや散歩、ボールを使って遊んだりそれぞれがチームでワイワイ盛り上がりました!普段サッカースクールでやってるメンバーとは違うメンバーと一緒にサッカーをやったことで何か感じ取ってくれた選手もいたように思います。10:00から16:00すぎまでずーっと6時間以上もサッカーをしていたのに楽しい時間はあっという間に過ぎてしまうということを改めて体感させられました。

やっぱりサッカーは少ない人数でやるよりも多い人数で思いっきりやった方が楽しい!W杯もやってるし、みんなでサッカー楽しんでやっつけていこー!

次のYMCAのサッカー大会は秋にある第3回盛岡YMCAチャンピオンズカップです!もうすでにワクワクドキドキですね☆

盛岡大学児童教育学科3年
向平 悟 (ジーパンリーダー)



感謝

(2014年度7月4日現在)

順不同・敬称略

●維持会費

今野聖子、今野健男、角谷晋次、角谷千代子、光永尚生、朴正弘、濱塚有史、濱塚真美

●寄附金

角谷晋次、光永尚生、朴正弘、濱塚有史

●東日本大震災被災地支援募

金・献品
林辰也、佐々木翔一朗、佐々木朗人、港凱理、岩井和己、学校法人広島YMCA学園、小畑孝子、日本キリスト教団内丸教会、NPO法人茨城YMCA、吉崎陽

